

Apr.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

②

②

適用規格		UL:UL1977		
定格	使用温度範囲	-55℃～85℃(注1)	保存温度範囲	-10℃～60℃(注2)
	電圧	AC 300 V	使用湿度範囲	相対湿度 85%以下 (但し結露の無いこと)
	電流	3 A	保存湿度範囲	
UL定格	電圧	AC 250 V		
	電流	1 A		

性 能

	項目	試験方法	規格	QT	AT	
構造	外観, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電氣的性能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz)で測定する。	15 mΩ以下	○	-	
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	-	
	耐電圧	AC 1000 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-	
機械的性能	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 15 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 全振幅 1.5 mm, 3 方向各 2 時間試験する。		○	-	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。		○	-	
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 湿度 90~95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗: 15 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	温度サイクル	温度 -55→+15~+35→+125→+15~+35℃ 時間 30→10~15→30→10~15分 を5サイクル試験する。		○	-	
	塩水噴霧	濃度 5% の塩水, 48 時間放置する。		○	-	
	硫化水素	濃度 3 ppm, 96 時間放置する。 (試験規格: JEIDA 38)		○	-	
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合: はんだ温度 260±5℃ 浸せき時間 10±1秒間		外観の変形及び端子などに著しい ガタのないこと。	○	-
		はんだごての場合: こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内			○	-
はんだ付け性	はんだ温度 245±3℃, 浸せき時間 2 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	-		

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
② 2	DIS-F-00005942	AK. IWAHORI	HT. YAMAGUCHI	20200313

備考 注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。 ① 試験規格の記載のない試験方法は MIL-STD-202 を適用している。	承認	HT. YAMAGUCHI	20181210
	検図	HT. YAMAGUCHI	20181210
	担当	HR. NAGAYASU	20181207
	製図	TS. HORI	20181207

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-386222-00-00		
HRS	製品規格表	製品名	HIF3H-*PB-2. 54DSA (61)	
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	②	1/1